

# 街歩きヒストリア

## 「平和への道」

基町



広島市立基町小学校前の「平和への道」

原爆投下の約1カ月後の昭和20(1945)年9月、爆心地から約820mの地点に、いち早くカンナの花が咲きました。現在の広島市立基町小学校南校門近くです。

壊滅した広島の大地に芽吹いたカンナは、生き残った人々に大きな希望を与えました。基町小学校では、このエピソードを大切に語り継いでいます。



令和3(2021)年6月カンナ定植の様子。(提供：基町プロジェクト)

同校は昨年創立50周年を迎え、記念事業として全校児童が正門前の街路沿いにカンナの苗を

植えました。このカンナロードは児童たちに「平和への道」と名付けられ、夏には色鮮やかなカンナが花開きます。平和な未来への希望を感じる道です。

(文・写真 片島蘭さん)

中央公民館エリア(白島、基町、幟町)の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。編集してくださる方を随時募集しております。



【ご案内】中央公民館4階ホールにて「街歩きヒストリア」の一部を展示しています。また、ホームページにも掲載しております。